

## SESSION 東北セミナーのご案内

テーマ：**脳卒中片麻痺患者(回復期)へのアプローチ**

**効果的な運動学習に必要な身体コンディショニングと課題志向アプローチとは**

講師：諸橋 勇先生(いわてリハビリテーションセンター)

内容：脳卒中片麻痺患者のリハビリテーションは、神経学的な回復をより促進する治療が不可欠です。リハビリテーションにおいて中核に位置する大きなテーマとして「運動学習」があります。より合目的で効率のいい運動経験を身体に確実に取り込んでいくことが必要です。そのために、療法士は何をしなければいけないのか？ただ単に、ストレッチをし、動作を繰り返せば、運動学習になるのか？また、運動学習に適した身体とはどのようなものか、そして適切な課題や環境とは？

2 日間のセミナーの中で、座学や実技を通して分かり易くご講義していただきます。急性期や生活期においても共通して関わる内容となっています。この度、多数のご要望により、どちらか1日のみの受講も可能となり、併せて早割対象期間も延長しました。

つきましては何かと多忙な時期ではございますが、万障繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

日時:平成 28 年 6 月 12 日(日) 10:00~16:00

- ①回復期における脳卒中患者の脳と身体の回復過程      ②脳卒中片麻痺患者の運動制御の特徴
- ③脳卒中のディコンディショニングとは      ④筋機能の特性と筋へのアプローチ
- ⑤実技：脳卒中の身体的特性を分析し、そのパフォーマンスを変化させる

平成 28 年 7 月 10 日(日) 10:00~16:00

- ①筋感覚、ボディイメージとは      ②コンディショニングから運動学習へ
  - ③課題志向アプローチをいかに用いるか      ④症例検討 (クリニカルリーズニング)
  - ⑤強力なパワーを持つ治療的コミュニケーションとは
  - ⑥実技：筋への入力や課題の違いによる、パフォーマンスの違いを確認する
- 運動学習する為のコンディショニングとは

(例：麻痺側下肢への荷重を目標にした身体のコンディショニング)  
コミュニケーションを活用した治療

場所:東京エレクトロンホール宮城(6月 602室      7月 401室)

受講費:※2日間受講の場合 通常:23,760円(税込み)

早割:19,440円(税込み)[5月31日迄に申し込みの方]

※どちらか1日のみの単発受講の場合:10,000円

申し込み方法：下記ホームページか、QRコードから申し込みください。

<http://session-therapist.jimdo.com/morohashi-touhoku/>



## 諸橋 勇先生 ご略歴紹介

### <経歴>

昭和 59 年理学療法士免許

国立病院、労災病院、東北大学病院を経て、現在いわてリハビリテーションセンター勤務

東北大学大学院医学系研究科障害科学専攻 修士課程修了

前岩手県理学療法士会 副会長

日本理学療法士協会代議員

日本神経理学療法学会 運営幹事

青森県立保健大学臨地教授

専門理学療法士（神経）

認定理学療法士（脳卒中）

介護支援専門員

P T ジャーナル同人

### <著書 分担執筆>

- ・モーターコントロール 第1版、第2版 翻訳
- ・臨床評価指標入門
- ・理学療法ハンドブック
- ・理学療法士のためのコンディショニング入門（編集、執筆）
- ・脳卒中理学療法の理論と技術
- ・標準理学療法学「病態運動学」

他、理学療法学、理学療法ジャーナル、理学療法など専門雑誌への執筆も多数あり。臨床の傍ら、執筆活動やセミナー講師としてもご活躍されています。